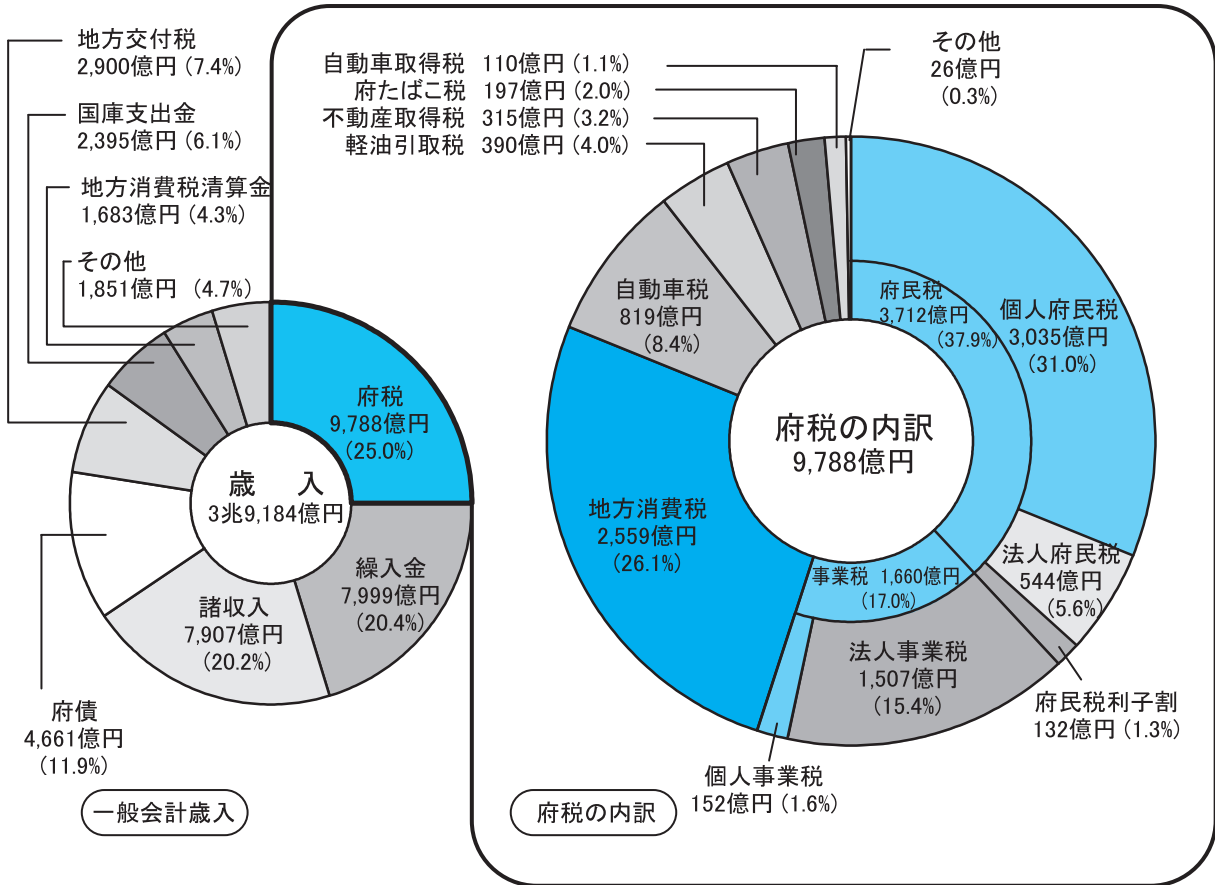


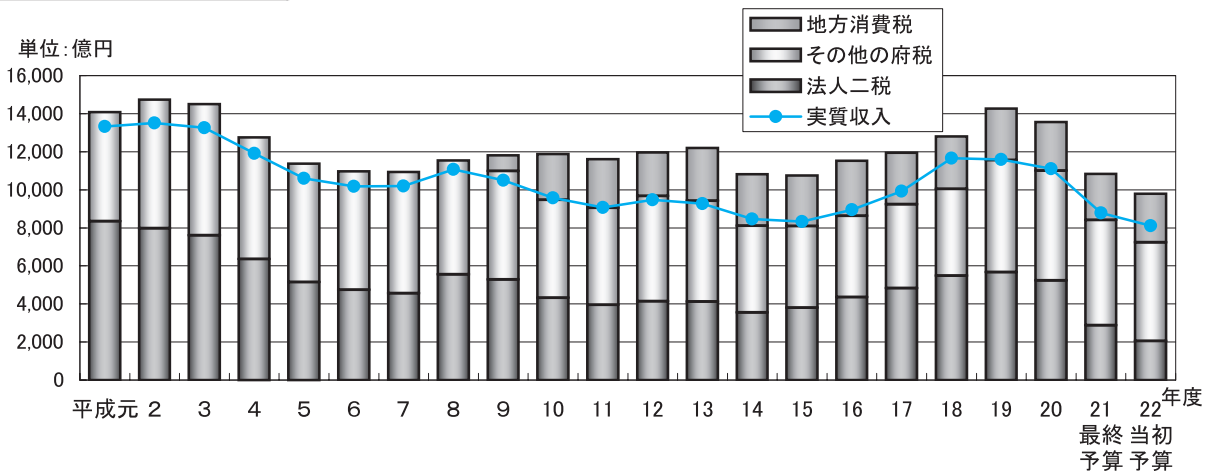
データで見る予算（府税）のあらまし

平成22年度 大阪府の歳入予算

平成22年度当初予算の総額は、5兆183億円です。
このうち、一般会計が3兆9,184億円、特別会計が1兆999億円となっています。



府税収入の推移



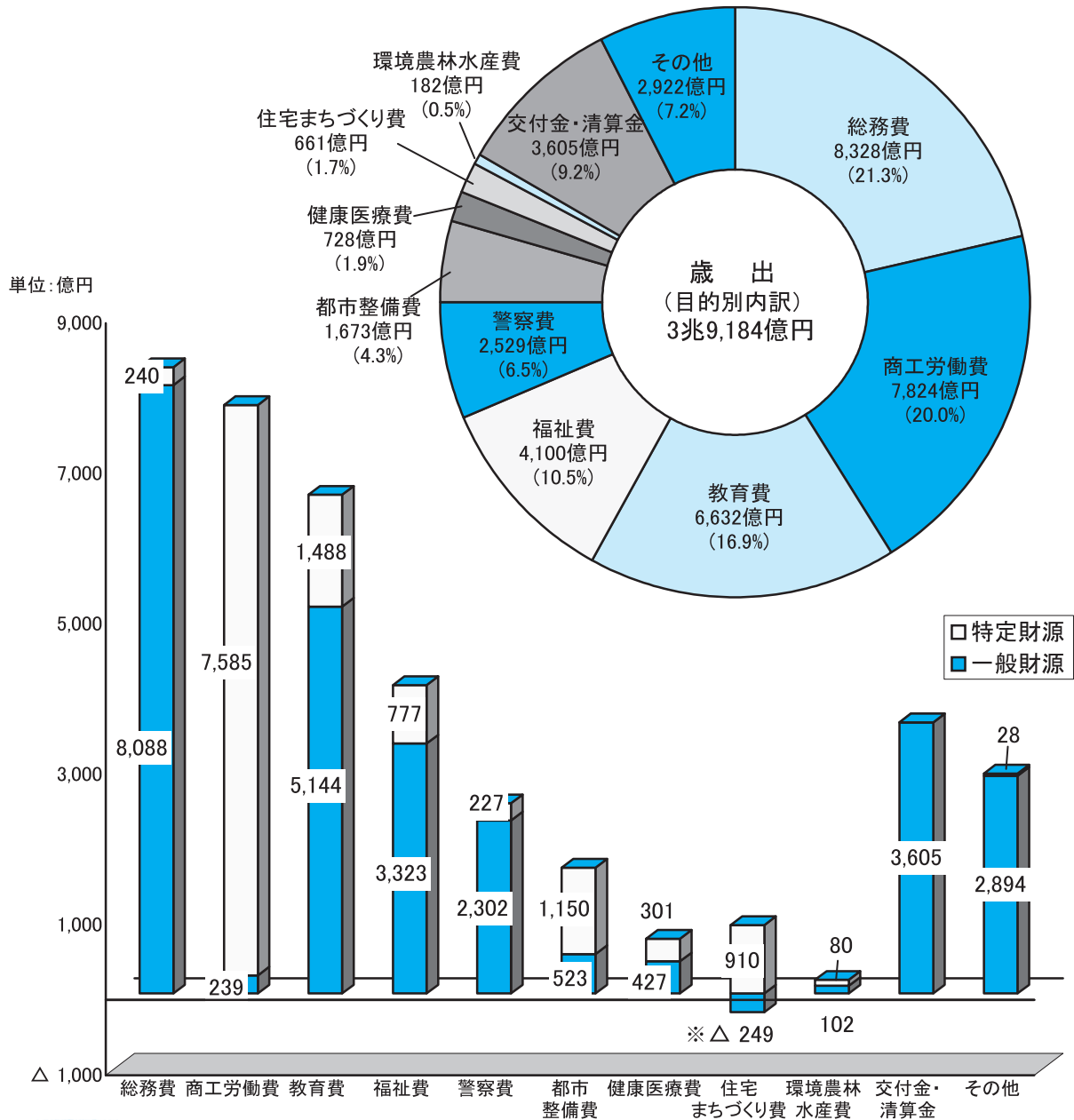
法人二税	8,352	7,982	7,603	6,361	5,152	4,748	4,554	5,549	5,277	4,322	3,948	4,140	4,120	3,554	3,802	4,364	4,837	5,490	5,667	5,235	2,872	2,051
地方消費税	-	-	-	-	-	-	-	-	823	2,403	2,544	2,289	2,767	2,720	2,657	2,886	2,711	2,764	2,704	2,557	2,431	2,559
その他の府税	5,723	6,749	6,905	6,396	6,217	6,228	6,376	6,000	5,716	5,145	5,111	5,535	5,306	4,552	4,293	4,267	4,404	4,552	5,889	5,775	5,538	5,178
府税計	14,075	14,731	14,508	12,757	11,369	10,976	10,930	11,549	11,816	11,870	11,603	11,964	12,193	10,826	10,752	11,517	11,952	12,806	14,260	13,567	10,841	9,788
実質収入	13,320	13,510	13,259	11,907	10,603	10,178	10,198	11,071	10,503	9,577	9,072	9,469	9,272	8,462	8,333	8,955	9,934	11,666	11,591	11,096	8,790	8,117

*実質収入とは、府税収入等のうち、実質的な財源となる金額をいいます。

(府税＋地方譲与税＋府県間清算歳入)－(市町村交付金＋府県間清算歳出＋還付金等)

平成22年度 大阪府の歳出予算

平成22年度当初予算の一般会計歳出を目的別に見ると、総務費が最も多く、次いで商工労働費、教育費、福祉費の順となっています。



※府営住宅の家賃収入等(特定財源)が大きいため、一般財源がマイナスとなります。



一般財源と特定財源

一般財源・・・その用途が特定されていない財源をいい、地方税(府税)、地方譲与税及び地方交付税などがあります。

大阪府の平成22年度当初予算では、一般財源のうち、約37%を府税が占めています。

特定財源・・・その用途が特定されている財源をいい、国庫支出金や地方債(府債)などがあります。